

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 4月 11日

事業所名 ライブアカデミーひきの

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			環境整備	学習ルームとプレイルームで活動の場を分け、整理整頓を心掛け広いスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			資格要件を満たす配置	十分な職員の配置を行い、利用者のニーズに応えやすい体制をとっています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	安全の確保 事故防止	室内はバリアフリー化はできているが、事業所入り口から室内に行く途中に階段があるため、階段を上がる際は必ず職員見守り移動を行っています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			朝礼 議事録 ミーティング	朝礼や終礼で日々情報共有を行うと共に、月に数回全職員参加でのミーティングを実施しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			会議 周知	アンケートの実施を行い、統計化したデータ及び保護者様からの意向を文書化し、共有、改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			掲載	洞北福祉会のホームページに載せています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			外部評価は定期的ではないが行い、評価結果に基づき業務改善に努めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修の計画	外部研修の周知、内部研修の計画を行い事例対応についての研修を取り入れ、職員の資質の向上に取り組んでいます。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談 関係機関との 連携・共有	定期的、また必要な際に保護者との面談を行い、関係機関からの情報を共有しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		固有の アセスメントツ ール	標準化されたアセスメントツールを十分に活用できていないため、今後は積極的に活用していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			共有と対話	児童の情報を共有し、新たな問題点や支援方法など職員間で話し合い立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			多様化	外出、実験、料理、制作など多様なプログラムを取り入れ、興味の幅を広げています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			めあて作り	課題・目標を決め遂行する事が出来た。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画	ひとりひとりに合わせた、個人での目標と、集団での目標を盛り込んだ計画を作成しています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼 議事録	朝礼にて終礼報告や今日注意することなどの情報共有し、休日職員の為議事録を作成しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			朝礼 議事録	終了後支援記録の記入をし、終礼で情報共有している。また、翌日朝礼にて再度情報確認をしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			業務日報 支援記録	支援記録に誤りがないか職員で確認すると共に、その内容を共有して検証・改善につなげています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリング記録 職員会議	モニタリングの結果を議事録作成し、会議にて共有し、支援の見直しについて判断しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			創作、余暇 自立支援活動	日替わりで創作活動、余暇の提供、自立支援につながる活動を取り入れ、今後は地域との交流を取り入れていきたいと思っています。	
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			ケース記録	精通したものが参画出来ない場合も、その子どもの状況が把握できるよう、ケース記録を作成して共有しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			FAX 予定表	FAXや送迎時の予定表のやり取りを通し、情報共有、連絡調整に努めています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○				現在受け入れは無いです。受け入れの場合は連絡体制を整えます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			アセスメントシート フェイスシート	相談員やご家族と連携を密にし、新1年生受入れ時には、利用者の進学に合わせた情報共有を行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○				現在までに実績なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		研修		支援センター開催の研修に参加予定です。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○			今後、連携し交流していきたいと思っています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○				積極的に取り入れていきたいと思っています。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳 モニタリング記録 個別支援計画	日々、送迎時や連絡帳で保護者と情報共有を行い、発達状況や課題についてはモニタリング記録や支援計画にて、共通理解に努めています。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			モニタリング	モニタリング時や日々の相談の中で、支援方法の提案を行っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時や改訂時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			モニタリング 連絡帳	モニタリングの中で相談に応じ、助言と支援を行っています。また、送迎時、電話連絡時の相談は面談を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者会をご希望しないというご意見もあるため、取り掛かりやすい会を検討しています
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談・解決窓口の 設置と周知	苦情相談及び解決の窓口について周知し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			活動報告	活動報告を毎月を作成し配布しています。今後、行事ごとに活動報告を配布する予定です。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			研修 秘密保持誓約書	個人情報保護についての研修を行い、漏洩しないよう周知徹底しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				障害の程度や特性に合わせた伝え方をするなど配慮しています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			今後は状況をみて実施していきます。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○			マニュアルの作成、職員への周知はできています。今後は年度初めに保護者への周知を徹底します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				防災・避難訓練を行い、記録を残しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修	内部研修で共有しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束廃止に 関する方針と記録	現在対象者なし。マニュアル作成済み。対象者受入れ時は事前説明を行い、計画に記載します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アセスメントシート フェイスシート	アセスメント時にアレルギー情報を聞き取り、職員間で共有、対応を徹底しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書	報告書を作成し、再発防止のため共有のうえ、今後の対応を協議しています。	